



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 瀧上工業株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 5918 URL <https://www.takigami.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上 晶義
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 岩田 亮 TEL 0569-89-2101
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	10,781	28.7	340	55.9	622	41.7	449	5.1
2023年3月期第2四半期	8,379	30.3	218	121.9	439	42.3	427	94.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,245百万円 (―%) 2023年3月期第2四半期 △191百万円 (―%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	204.94	—
2023年3月期第2四半期	195.28	—

(注) 1株当たり当期純利益は、信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めて算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	53,233	41,449	77.9	18,871.44
2023年3月期	50,419	38,288	75.9	17,406.67

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 41,449百万円 2023年3月期 38,288百万円

(注) 1株当たり純資産は、信託口が保有する当社株式を期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めて算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2024年3月期	—	50.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	23.5	400	10.1	850	2.9	550	△45.9	250.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日（2023年11月14日）に公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）－ 除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	2,697,600株	2023年3月期	2,697,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	501,188株	2023年3月期	504,754株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	2,194,058株	2023年3月期2Q	2,190,645株

(注) 期末自己株式数には、「株式会社日本カストディ銀行 (信託口)」が保有する当社株式 (2024年3月期2Q 45,000株、2023年3月期 16,600株) が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行 (信託口)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2024年3月期2Q 36,073株、2023年3月期2Q 17,474株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲の重要な変更)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
販売実績、受注高及び受注残高(連結)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績につきましては、完成工事高107億8千万円(前年同期比28.7%増)、営業利益3億4千万円(前年同期比55.9%増)、経常利益6億2千万円(前年同期比41.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益4億4千万円(前年同期比5.1%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

①鋼構造物製造事業

鋼構造物製造事業におきましては、当第2四半期連結累計期間の総受注高は、62億5千万円(前年同期比63.7%減)となりました。

完成工事高は、橋梁工事においては、当社における工事件数の増加により、現場施工高が大幅に増加したことに加え、昨年連結対象とした子会社の溶接工事関係も寄与し、前年同期に比べ増加しました。また、鉄骨工事においては、繰越工事の増加や設計変更が大きく寄与し、前年同期に比べて大幅に増加しました。損益面においては、材料費の高騰や人件費の増加等による原価高は継続しておりますが、増収要因が大きかったことにより営業利益は増加いたしました。その結果、完成工事高87億9千万円(前年同期比34.4%増)、営業利益2億5千万円(前年同期比381.7%増)となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業におきましては、売上高となる家賃収入は横ばいとなりました。一方で、損益面においては、計画修繕を実施したことにより営業利益は減少する結果となりました。その結果、売上高4億5千万円(前年同期比0.8%増)、営業利益2億6千万円(前年同期比7.1%減)となりました。

③材料販売事業

材料販売事業におきましては、厚板部門は、引き続き規格材販売及び外販切板の落ち込みが大きく、前年同期に比べ減収となりましたが、当社への切板販売は堅調に推移したことから、増益となりました。レベラ一部門は、客先全般において生産状況が回復していないことから、前年同期に比べ減収減益となりました。鉄筋建材部門は、鉄筋材料の仕入価格高騰が継続したため、前年同期に比べ増収減益となりました。その結果、売上高17億4千万円(前年同期比12.2%増)、営業損失2千万円(前年同期は5千万円の営業利益)となりました。

④運送事業

運送事業におきましては、当社製品の輸送取引が増加傾向にあります。また、グループ外取引も前年同期より増加したことから、売上高2億4千万円(前年同期比71.0%増)、営業損失4百万円(前年同期は1千万円の営業損失)となりました。

⑤工作機械製造事業

工作機械製造事業におきましては、引き続き自動車業界は部品調達遅延の影響が大きく、自動車産業の設備投資は依然として低調な状況にあります。その結果、売上高3千万円(前年同期比55.2%減)、営業損失8百万円(前年同期は2百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は532億3千万円(前連結会計年度末比5.6%増)となりました。流動資産は、213億円(前連結会計年度末比7.6%減)、固定資産は、319億2千万円(前連結会計年度末比16.7%増)となりました。

負債は117億8千万円(前連結会計年度末比2.9%減)となり、それぞれ、流動負債は54億1千万円(前連結会計年度末比23.3%減)、固定負債は63億7千万円(前連結会計年度末比25.5%増)となりました。

純資産は、414億4千万円(前連結会計年度末比8.3%増)となりました。

この結果、自己資本比率は77.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、本日(2023年11月14日)に公表しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,195	7,435
受取手形・完成工事未収入金等	13,414	12,289
有価証券	100	100
商品及び製品	71	65
未成工事支出金	196	432
材料貯蔵品	644	642
その他	445	343
流動資産合計	23,067	21,309
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	6,746	6,666
その他(純額)	6,846	7,448
有形固定資産合計	13,593	14,115
無形固定資産		
ソフトウェア	56	50
その他	23	21
無形固定資産合計	79	72
投資その他の資産		
投資有価証券	13,286	17,334
その他	393	401
投資その他の資産合計	13,679	17,736
固定資産合計	27,352	31,923
資産合計	50,419	53,233
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,208	3,250
未成工事受入金	885	1,187
未払法人税等	452	91
工事損失引当金	371	118
その他の引当金	217	217
その他	920	546
流動負債合計	7,055	5,411
固定負債		
長期借入金	711	693
その他の引当金	218	247
退職給付に係る負債	970	969
繰延税金負債	2,731	4,049
その他	443	412
固定負債合計	5,075	6,372
負債合計	12,131	11,783

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	403	465
利益剰余金	34,165	34,504
自己株式	△2,698	△2,733
株主資本合計	33,232	33,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,043	7,840
退職給付に係る調整累計額	13	11
その他の包括利益累計額合計	5,056	7,851
純資産合計	38,288	41,449
負債純資産合計	50,419	53,233

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
完成工事高	8,379	10,781
完成工事原価	7,251	9,463
完成工事総利益	1,128	1,318
販売費及び一般管理費	909	977
営業利益	218	340
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	202	247
賃貸収入	18	18
その他	20	26
営業外収益合計	249	299
営業外費用		
自己株式の取得に関する付随費用	2	1
賃貸費用	6	10
投資有価証券評価損	17	1
その他	1	4
営業外費用合計	28	17
経常利益	439	622
特別利益		
固定資産売却益	189	28
負ののれん発生益	42	—
特別利益合計	231	28
特別損失		
固定資産除却損	5	6
投資有価証券売却損	10	—
投資有価証券評価損	3	—
環境対策費	6	—
特別損失合計	26	6
税金等調整前四半期純利益	644	645
法人税、住民税及び事業税	299	112
法人税等調整額	△82	83
法人税等合計	216	195
四半期純利益	427	449
親会社株主に帰属する四半期純利益	427	449

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	427	449
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△619	2,797
退職給付に係る調整額	0	△1
その他の包括利益合計	△618	2,795
四半期包括利益	△191	3,245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△191	3,245

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の重要な変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	工作機械 製造事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	6,545	452	1,231	57	71	8,359	19	8,379	-	8,379
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	0	325	83	-	409	-	409	△409	-
計	6,545	453	1,557	141	71	8,769	19	8,789	△409	8,379
セグメント利益又は損失 (△)	53	288	52	△18	△2	372	12	385	△166	218

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおります。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△409百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額△0百万円、セグメント間未実現利益の消去額△0百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△166百万円を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

当第2四半期連結会計期間において、東京フラッグ株式会社の全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は「鋼構造物製造事業」において827百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「鋼構造物製造事業」セグメントにおいて、東京フラッグ株式会社の全株式を取得し連結子会社としたことに伴い、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は当第2四半期累計期間において42百万円であります。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	工作機械 製造事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	8,797	456	1,387	90	32	10,763	18	10,781	-	10,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	0	360	152	-	513	-	513	△513	-
計	8,797	457	1,747	242	32	11,276	18	11,295	△513	10,781
セグメント利益又は損失 (△)	258	267	△20	△4	△8	492	11	503	△163	340

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおりません。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△513百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額0百万円、セグメント間未実現利益の消去額2百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△166百万円を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

販売実績、受注高及び受注残高 (連結)

(1) 販売実績

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	5,461	65.2	6,902	64.0	12,225	65.7
鉄 骨	1,083	12.9	1,894	17.6	2,810	15.1
小 計	6,545	78.1	8,797	81.6	15,036	80.8
不 動 産	452	5.4	456	4.2	957	5.1
材 料 販 売	1,231	14.7	1,387	12.9	2,342	12.6
運 送	57	0.7	90	0.8	129	0.7
工 作 機 械	71	0.9	32	0.3	120	0.6
そ の 他	19	0.2	18	0.2	30	0.2
合 計	8,379	100.0	10,781	100.0	18,617	100.0

(2) 受注高

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	15,381	89.3	5,597	89.6	29,064	87.4
鉄 骨	1,850	10.7	652	10.4	4,208	12.6
合 計	17,231	100.0	6,250	100.0	33,273	100.0

(3) 受注残高

区 分	前第2四半期連結会計期間末 (2022年9月30日)		当第2四半期連結会計期間末 (2023年9月30日)		前連結会計年度末 (2023年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	28,542	89.6	34,156	92.7	35,462	90.0
鉄 骨	3,301	10.4	2,690	7.3	3,932	10.0
合 計	31,843	100.0	36,847	100.0	39,394	100.0